

原子力防災への取組み（原子力災害時のオンサイト医療に係る体制の構築）

1

✓ 当社では、福島第一原子力発電所事故時の教訓を踏まえ、原子力災害時の原子力施設における作業員に対する初期医療対応（原子力災害時オンサイト医療）が出来る体制を構築し、更なる充実化を進めています。

【実施事項】

- 2020年3月31日
9電力、日本原子力発電、日本原燃および電源開発と、原子力安全研究協会において、原子力災害時オンサイト医療に係る契約を締結。
 - ・発災直後におけるオンサイト常駐に係る医療スタッフ等の招集体制を構築。
 - ・オンサイト医療に活用する医療資機材を調達し、その管理体制を構築。
（持ち込み資機材の整備、サイト医務室等の資機材整備）
- 2024年11月1日
更なる医療体制の充実に向けて、あらかじめ登録頂いた医師に、交代で中長期的なオンサイト支援を頂く仕組みとして、全サイトERネットワークを構築し、運用を開始。

【訓練状況】

- 原子力安全研究協会と当社医療スタッフと合同で訓練を実施

